

JFA 第 22 回全日本女子フットサル選手権大会 関西大会

実施要項

1. 名 称

JFA 第 22 回全日本女子フットサル選手権大会 関西大会

2. 主 催

一般社団法人関西サッカー協会

3. 主 管

一般社団法人関西サッカー協会フットサル委員会

一般社団法人奈良県サッカー協会フットサル委員会

4. 日 程

<開催日> 2026 年 1 月 11 日(日) 平群町総合スポーツセンタースポーツ館

奈良県生駒市平群町福貴 72「近鉄平群駅」から徒歩23分

* 全国大会日程 2026 年 2 月 21 日(土)~2 月 23 日(月・祝) 北海道/ウンドヒルくしろスパーアリーナ(湿原の風アリーナ釧路)

5. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 1 種」チームは、「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」、とし、「フットサル 1 種」の選手は適用対象外となる。「フットサル 2 種」チームは、「フットサル 3 種」のみとし、「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2013 年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2007 年4月 2 日以降2013 年4月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- (3) 都道府県大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。
役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

6. 参加チームとその数

参加チームは、次の各号により選出された 8 チームとする。

(1) 各府県より 1 チーム(計 6 チーム)

(2) 前年度関西代表チーム選出府県から 1 チーム(兵庫県)

前年度府県予選参加チーム数が多い県より 1 チーム(滋賀県)

*府県より参加チームは最大 2 チームを上限とする。

7. 大会形式

(1) 8 チームによるオールノックアウト形式で行う。

(2) 準決勝の勝者チームにて第一、第二代表を決定し 2 チームが全国大会に出場する

(3) 第一、第二代表は抽選で決定する。

8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ

36m × 20m とする。

(2) ボール

試合球: モルテン製 ウィンタッジオ 4000 フットサル(F9A4000) 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数: 5 名

交代要員の数: 9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内

(4) チーム役員の数

5 名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

(コ) 貼番号のユニフォームは不可とする。

(サ) 本協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会ユニフォーム規程に準拠する事。

② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

ノンマーキングシューズの利用可

ただし、黒色が混じってる場合は不可

③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

40分間(各ピリオド20分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① PK方式により勝敗を決定する。

10. 懲 罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、関西フットサル委員長とする。

11. 参加申込

(1) 1チームあたり**26名**(選手20名、役員6名)を上限とし、選手は本大会の予選となる都道府県大会に登録していること。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 申込に際しては、大会登録票を各府県協会事務局または各フットサル委員長より、下記申込締切日までに「関西 FA フットサル委員長」および「フットサル委員会競技担当」あてにエクセルデータにて送付すること。各府県委員長の確認したものを事前に送付すれば、当日、各府県の捺印・日付のある大会登録票原本を持参しなくてもいいものとする。

(4) 参加料: **20000円**

※ただし、決定戦進出チームは、1回戦終了後現地にて10,000円支払う事。

(5) 振込：ゆうちょ銀行に備付の『払込取扱票』にて振込ください。

口座記号：00990-0

口座番号：169460

加入者名：一般社団法人関西サッカー協会

通信欄：JFA 第22回 全日本女子フットサル選手権大会 関西大会 参加費

チーム名（正式名称）

振込名：「全日本女子女子フットサル及びチーム名」で、必ず記入をお願いいたします。

※例（全日本女子フットサルエフシーカンサイ）

※個人名は絶対に控えること

※下記申込締切日までに振込をお願いします。

(6) 申込締切日：**2025年12月19日(金)**

※期日に間に合わない場合は、各府県委員長まで連絡すること。

(7) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものと示す。

13. 組み合わせ

関西サッカー協会フットサル委員会にて行う。

14. 表彰

(1) 第一、第代表を表彰する。

15. マッチコーディネーションミーティング

各試合予定時刻の60分前に実施する。ただし、第1試合のみ40分前に実施する。チーム代表者は必ずマッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。

※コントローラーは当ミーティング時に審判員によって行われる。

16. 傷害補償

不慮の事故に備え、各チーム必ずチームの責任において傷害保険に加入すること。

17. その他

(1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(2) 一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなし、そのチームの成績を抹消する。

(3) 各チームは大会役員および体育館関係者の指示に必ず従うこと。

(4) 各チームに定められた担当試合について、ボールパーソン4名、記録員2名（合計6名）を派遣すること（大会スケジュール表を確認し、キックオフ5分前には集合ください）。

(5) 準備は第2試合の両チームで行うこととします。ご協力よろしくお願いします。

- (6) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。
(<http://www.jfa.jp/>) 本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。
- (7) 忘れ物、落とし物等は主催者側では基本一切管理保管はいたしません。
チーム単位、個別にて管理下さい。施設が預かり保管可能な場合は施設に預けさせてす。